

(社) 仮設工業会認定品

移動式室内足場 コンステージ

MKT-1750

取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。

また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せるところへ大切に保存してください。



●移動式室内足場「コンステージ」は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、本製品の安定した状態を確認してください。

●この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起されても責任を負いかねますのでご了承ください。

株式会社 **ナカオ**

〒750-0322 山口県下関市菊川町榑崎1278-1 TEL083-287-1231 FAX083-287-1201

お客様相談窓口（総務室） TEL083-287-1231

R-632

もくじ

表示マークについて	2
各部の名称及び仕様	3
安全のために必ず守っていただきたいこと	4
1. 使用条件について	5
2. お使いになる前に	
3. 運ぶときは	
4. 設置する場所について	
5. 使用状態にするとき	
6. 使用状態に設置にするとき	
7. 登り降りや作業をするとき	
コンステージの使い方	11
1. 使用状態にするとき	
2. 任意の高さに伸ばすとき	
3. 高さを縮めるとき	
4. 収納（折畳む）状態にするとき	
5. 連結するとき	
ご使用前の点検（日常点検）	22
1. 目で見て点検	
2. 脚調節装置の点検	
使用後のお手入れと保管のしかた	23
1. お手入れのしかた	
2. 保管のしかた	
故障かな？と思ったら（不調診断）	24

故障かな？と思ったら（不調診断）

<現象> ●本体が勢いよく開いてしまう。

点検する箇所	処置のしかた
ダンパーに異状はありませんか。	ガスが抜け、ダンパー機能が低下している場合は使わないでください。

<現象> ●伸縮できない。

点検する箇所	処置のしかた
安全ロックは解除されていますか。	安全ロックを解除し操作してください。
伸縮ペダルを踏み込みながら操作していますか。	新宿ペダルを踏み込んだまま伸縮動作してください。
スライド脚柱が曲がっていませんか。	曲がったものは使わないでください。廃棄してください
脚柱とスライド脚柱の間に泥、砂、ペンキモルタル小石が付着していませんか。	異物を完全に取り除き、脚柱とスライド脚柱の間に潤滑油スプレーを注入し、それでも動きが悪い場合は使わないでください。

故障かな？と思ったら（不調診断）

<現象> ●安全ロックがロックしない。

点検する箇所	処置のしかた
左右の脚柱ロックが確実にロック（脚柱窓部からの飛び出し）されていますか。	左右の脚柱ロックをロックしてください。
安全ロックレバー、及び安全ロックピンが変形していませんか。	ある場合は使わないでください。


<現象> ●大きくガタガタしている。

点検する箇所	処置のしかた
全体が大きく変形していませんか。	ある場合は使わないでください。
脚柱・開き止め金具・作業床に、曲り・へコミ等の変形はありませんか。	ある場合は使わないでください。
各結合部のゆるみ・脱落はありませんか。	ゆるみのあるものは締結し、それでもガタツキがある場合は使わないでください。

<現象> ●本体開閉が重い（ギクシャクする） ●本体開閉ができない

点検する箇所	処置のしかた
収納フックは解除していますか。	収納フックを解除してください。
脚輪のブレーキは解除されていますか。	脚輪ブレーキを解除してください。
開き止め金具に破損・変形はありませんか。	ある場合は使わないでください。
開き止め金具の回転・可動部に、泥・砂・ペンキ・モルタル小石が付着していませんか。	異物を完全に取り除き、回転部・可動部に潤滑油スプレーを注入してください。それでも動きが悪い場合は使わないでください。

表示マークについて

取扱説明書や製品ラベルに記載されている  マーク付きの説明は、安全上特に、重要な項目ですから、必ずお守りください。



危険

記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。



警告

記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険のあることを示します。

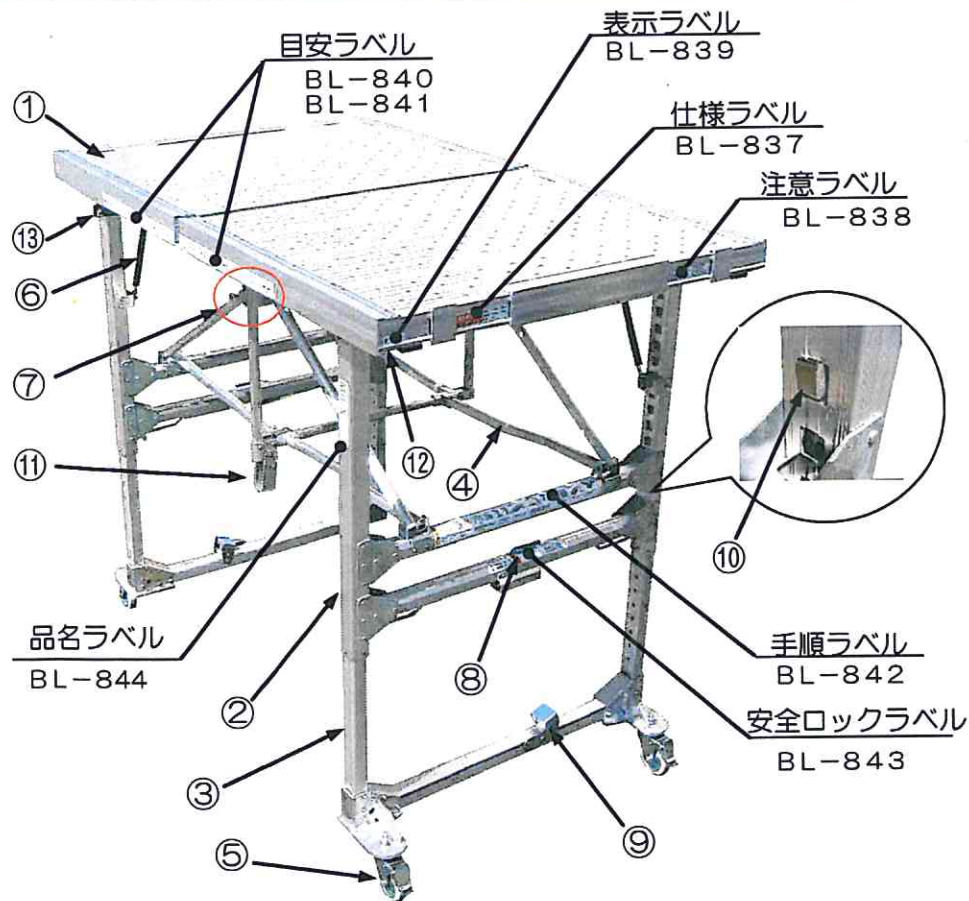


注意

記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

各部の名称及び仕様



① 作業床	⑥ ダンパー	⑪ 取手
② 脚柱	⑦ 開き止めロック	⑫ 連結ピン
③ スライド脚柱	⑧ 安全ロック	⑬ 収納フック
④ 開き止め金具	⑨ 伸縮ペダル	
⑤ 脚輪	⑩ 脚柱ロック	

(単位 mm)

型式	作業床サイズ	使用高さ	調節ピッチ	重量
MKT-1750	1785 ×1100	1140 ~1750	43.5 (14段階)	65kg

故障かな?と思ったら (不調診断)

<現象> ●使ったときに、グラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
脚柱及びスライド脚柱と横さんの接合部にゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は使わないでください。ボルト・ナットのゆるみは適正トルクにて締結してください。
全ての脚輪ブレーキがロックされていますか。	全ての脚輪ブレーキをロックしてください。ブレーキのロックが出来ないものは、使わないでください。
開き止め金具が正常に開き、左右の開き止めロックがロックされていますか。	作業床面を押して、開き止め金具のロックを左右確実にロックしてください。左右のロックが出来ない場合は使わないでください。

<現象> ●開き止め金具がロックしない。

点検する箇所	処置のしかた
開き止め材が変形していませんか。	ある場合は使わないでください。

<現象> ●脚伸縮部、脚柱ロックがロックしない。

点検する箇所	処置のしかた
伸縮ペダルが変形していませんか。	ある場合は使わないでください。
脚柱ロック飛び出し窓、及び伸縮ペダル部に泥・砂・ペンキ・モルタル小石が付着していませんか	異物を完全に取り除き、回転部・可動部に潤滑油スプレーを注入してください。それでも動きが悪い場合は使わないでください
左右の脚柱ロック高さ位置が異なっていませんか。	位置が下がっている側の作業床を少し持上げ左右の脚柱ロックを同じ高さ位置にしてください。それでもロックしない場合は使わないでください。

<現象> ●脚輪ブレーキがロックしない。

点検する箇所	処置のしかた
ブレーキロック部の機能が損なわれるような破損・変形・サビはありませんか。	ある場合は使わないでください。

使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

コンステージにとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。
いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

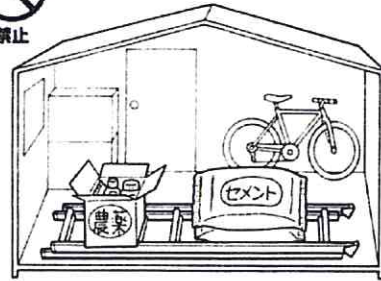
- ① 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ② 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③ 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になりますので、残らないように拭き取ってください。

2. 保管のしかた

- ① 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。
- ② コンステージが濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。



⚠ 注意

保管中は、コンステージの上に物を置かないでください。変形の原因になります。農業やセメント・石灰の近くにコンステージを置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

※コンステージを保管するときはスライド脚柱を絶対に縮めてください。本体がたためなくなったり、破損、曲がりの原因になります。
※安全ロックをロックしておいてください。
※キャスターのブレーキをロックしておいてください。

安全のために必ず守っていただきたいこと

本品の組立て及び折畳み収納の操作時には、各々ロック装置がありますので必ずロック状態・解除状態を確認し使用すること

最重要項目

本体に乗る前に以下のロック箇所を確実に確認すること

- 本体中央部、左右の開き止めロック確認！（2箇所）
- 脚柱部、左右の脚柱ロック飛び出し確認！（4箇所）
- 脚柱部、安全ロック確認！（2箇所）

	ロック	解除（不完全）
開き止めロック		
脚柱ロック		
安全ロック		

安全のために必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

警告 コンステージとしての用途以外の使いかたをしないでください。

コンステージは、主に建築物等の天井又は内壁面等の作業に使用する為の移動式室内足場として作られたものです。

警告 積載荷重は下記の荷重を守ってください。

体重が、積載荷重を超える人や、体重と荷物の合計重量が積載荷重を超えるときは、使わないでください。ただし、荷物は身体の安定が保てる程度の重さにしてください。

型 式	積 載 荷 重
MKT-1750	200kgf (1960N)

警告 貼りつけてあるラベルが無く なったり、読めなくなった製品は使わないでください。

必ず、新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。

※ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー(3ページ参照)をご連絡ください。

警告 身体が下記の状態のときは、使わないでください。

- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき
- 身体に異常を感じるとき

身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。



警告 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。



ご使用前の点検（日常点検）

本品をお使いになる前には、下記の点検を行い異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

<本体の点検>

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

- ① 作業床にグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭きとってください。
- ② 脚柱、スライド脚柱に曲がり・ネジレ・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ③ 横さん・開き止め金具に曲がりがありますか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ④ 作業床に曲がり・ヘコミがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。
- ⑤ 各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は絶対に使わないでください。
- ⑥ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないでください。

⑦ 車輪がすり減ったり、劣化したりしていませんか。している場合は、絶対に使わないでください。

⑧ 脚輪ブレーキは正常にロックできますか。ロックしない場合は、絶対に使わないでください。

2. 脚調節装置の点検をしてください。

- ① 脚柱の窓明き部に泥・ペンキ・モルタルなどがついていないか確認し、ついていない場合は完全に除去してください。取れない場合は絶対に使わないでください。
- ② 脚柱ロックに泥・ペンキ・モルタルなどがついていないか確認し、ついていない場合は完全に除去してください。取れない場合は絶対に使わないでください。
- ③ 脚柱の窓明き部に割れ・キレツがないか又は、凹んだりしていないか確認し、ある場合は絶対に使わないでください。
- ④ 伸縮ペダルの変形がないか確認し、変形して動かない場合は絶対に使わないでください。
- ⑤ スライド脚柱がスムーズに動くか確認し、動きが悪い場合は脚柱とスライド脚柱の間の泥・砂等の異物を完全に除去し、脚柱とスライド脚柱の間に潤滑油を注油してください。それでも動きが悪い場合は絶対に使わないでください。

コンステージの使い方

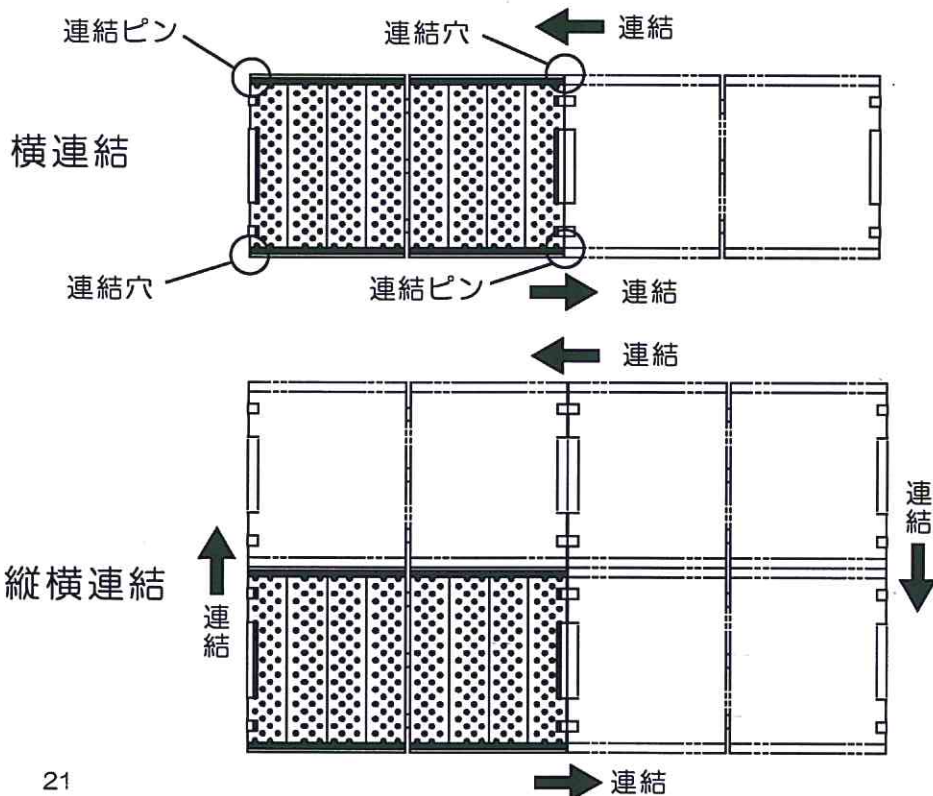
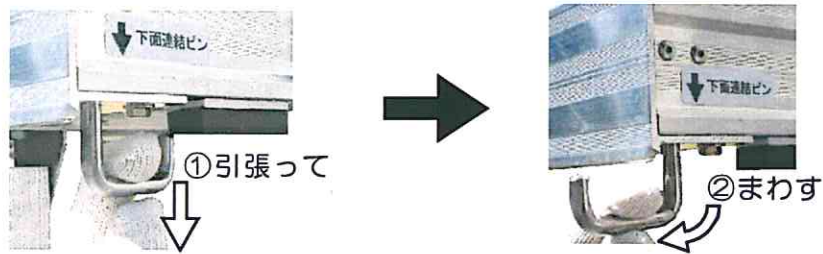
5. 連結するとき

コンステージを連結して使用する時は、作業床下面の連結ピンを使用してください。

連結ピンは作業床角部の対角上に1台当たり2箇所ついています。

連結ピンがついていない側の角部には連結するもう1方側本体からの連結ピン差込穴があいています。

※連結しても必ず脚輪ブレーキはロックして使用してください。



安全のために必ず守っていただきたいこと

⚠警告 作業に適した服装で使ってください。

作業を行う際は、必ずヘルメット・安全靴等の安全具を着用し、正しい服装（作業服）で作業を行ってください。

⚠警告 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で、特に重要なことが書かれていますのでよく理解のうえ使うように指導してください。

2. お使いになる前に

⚠警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検（22ページ参照）」を行い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

⚠警告 変形したコンステージを使わないで下さい。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって変形した製品を修理して使いますと折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。



3. 運ぶときは

⚠注意 トラックなどにロープで固定するときは、ロープを激しく引っばらないでください。脚輪ブレーキをかけてください。

製品に亀裂が入り、使用中に折れて転落する恐れがあります。

⚠注意 移動するときは、引きずったり投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やヘコミ・破損の原因になります。キャスターを使って移動してください。

4. 設置する場所について

⚠危険 設置するときや移動するとき、配電線に注意してください。



この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

⚠警告 人の出入口やドアの前には、設置しないでください。

出入りする人や開けたドアで、コンステージが倒されて転倒や転落の恐れがあります。



⚠警告 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

濡れた作業床上で滑ったり、強い風を受けて身体のバランスを崩して、転倒や転落の恐れがあります。

安全のために必ず守っていただきたいこと

警告 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

警告 作業床の水平を確保し、傾斜地での使用はしないでください。

5. 使用状態にするとき

警告 左右の開き止めロックが確実にロックされていることを確認してください。



開き止めロックが左右片方でも不完全で使うと作業床が折りたたまれ、転落事故の恐れがあります。



警告 本体を開くときは、回転部可動部で、手をはさまないように注意してください。



けがをする恐れがあります。

6. 使用状態に設置するとき

警告 高くするために、台や箱の上に乗せたりしないでください。又、作業床上に箱やイスなどを乗せたりしないでください。

台や箱が移動して、転倒や転落事故を起こす恐れがあります。

警告 作業床が必ず水平となる状態で設置してください。また、傾斜地での使用はしないでください。

7. 登り降りや作業をするとき

警告 コンステージから横に身体を乗り出して作業をしないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずし、転落する恐れがあります。

注意 片荷にならないように注意してください。

警告 局部に荷重をかけないでください。

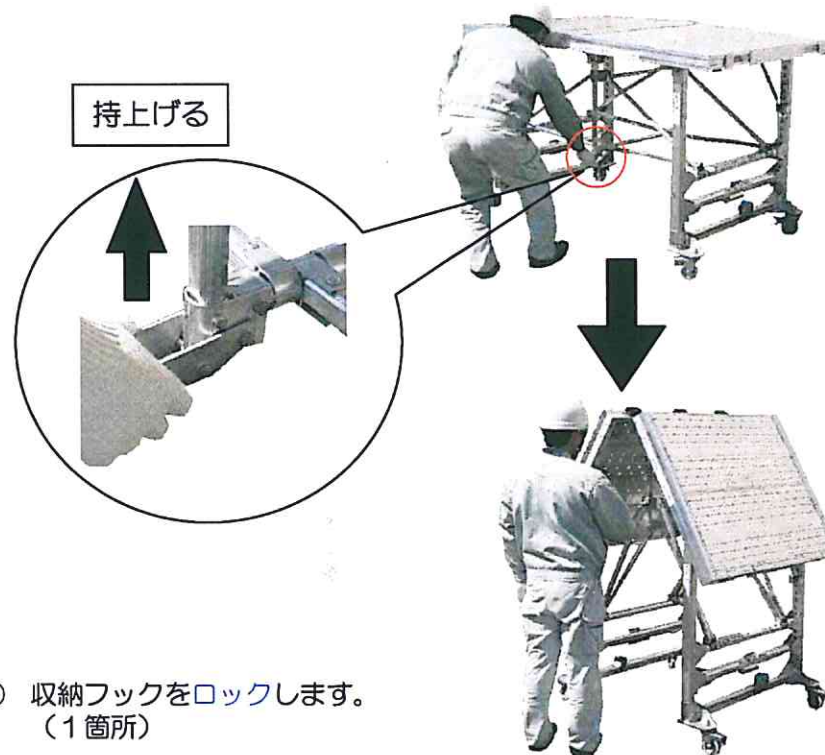
バランスをくずし、転倒や転落する恐れがあります。

警告 静かに登り降りし、作業床から飛び降りたりしないでください。

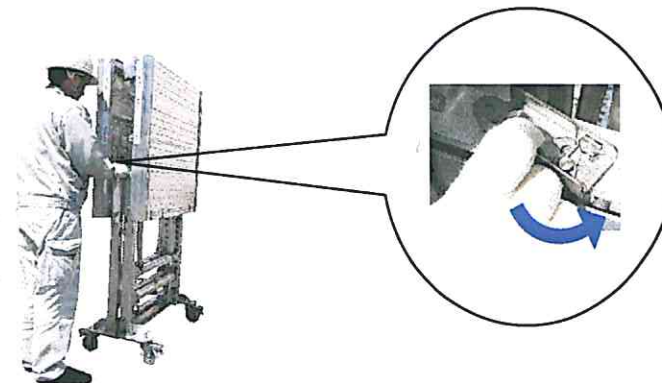
昇降するときは、コンステージはしごを使用してください。

コンステージの使い方

③ 開き止め金具下端の取手を持って、上方向に持上げます（取手は1箇所しかありません）



④ 収納フックをロックします。（1箇所）



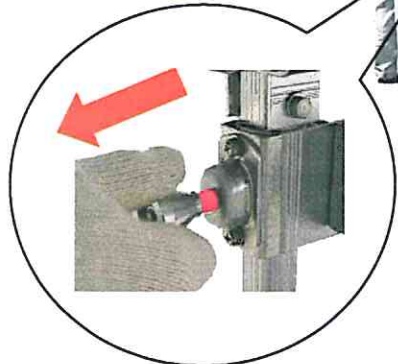
コンステージの使い方

4. 収納（折畳む）状態にするとき

- ① 作業床面を押さえながら
開き止めロックを解除します。
(1箇所)

① 作業床を片手で
押さえながら

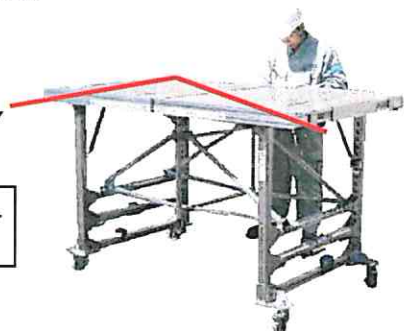
② 解除
(つまみを引っ張る)



③ つまみを引っ張った状態
で少し作業床を持上げて
おいてください

- ② 向かい側面も同様に作業床面を
押さえ開き止めを解除します。
(1箇所)

作業床が山形になります



安全のために守っていただきたいこと

⚠警告 作業中作業床の上で壁や物を無理に押ししたり、引いたりしないでください。

無理に押ししたり、引いたりすると、反動でコンステージが不安定になって横転しやすくなります。

⚠警告 コンステージ2台の間に、市販品の足場板をかけて使わないでください。

足場板が滑り作業床よりはすれ転倒や転落事故の恐れがあります。

※ 作業面積を大きくして使用する場合は専用の「コンステージ連結ブリッジ」を使用してください。

⚠警告 作業床での作業で上ばかりに気をとられて足を踏みはずさないようにしてください。

⚠警告 作業床の上で脚立・はしごを使用しないでください。

⚠警告 荷を載せたまま移動しないでください。

⚠警告 人を載せたまま移動しないでください。

⚠警告 コンステージより他への乗り移りはしないでください。

⚠警告 必ず全ての脚輪ブレーキをロックし使用してください。

⚠警告 コンステージを加工、改造しないでください。

⚠警告 荷をのせたまま、脚調節（高さ）をしないでください。

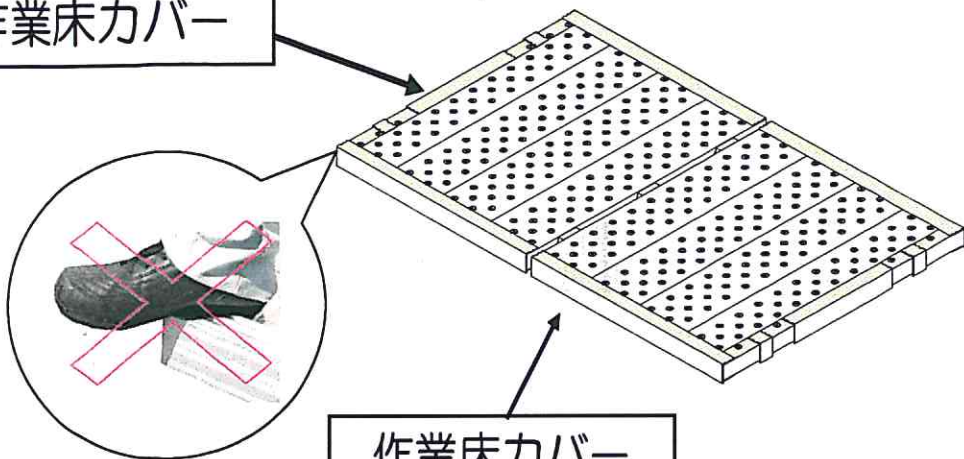
安全のために必ず守っていただきたいこと

コンステージ使用に関して、下記項目を必ず守って使用してください

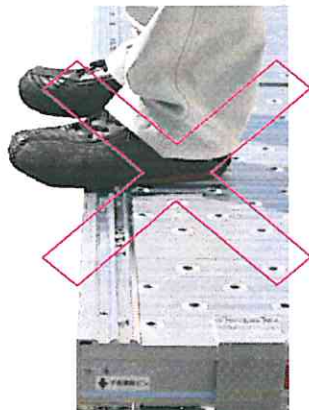
警告

- 作業床端部に乗っての作業はせずなるべく作業床端のカバーを踏まない位置で作業してください。
 - ・ 局部的に過大な荷重がかかると転倒する恐れ有り
 - ・ 作業中、上ばかりに気をとられていると踏み外しによる転落の恐れ有り

作業床カバー



作業床カバー



コンステージの使い方

④ 手順①～③と同手順でもう一方側の脚柱を縮めます。

安全ロックを解除して
(1箇所)

作業床を少し持ち上げ伸縮ペダル
を踏み込みながら作業床を手前
に引き、降ろす



最下降状態で伸縮ペダルから
足を外し、脚柱ロック飛び出し
を確認し安全ロックをロックする

ロック

左右脚柱ロック
飛び出し位置

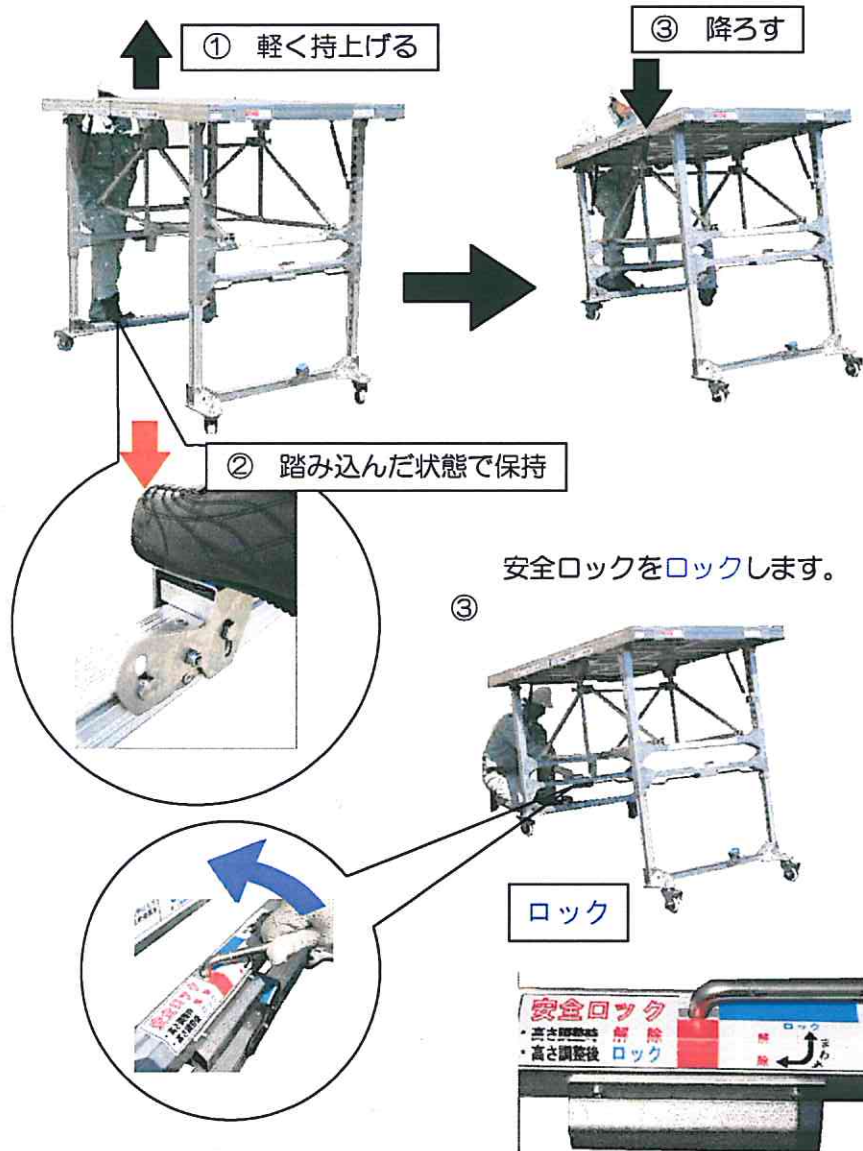
不完全

脚柱ロック飛び出し窓

必ず左右2箇所ロック確認!

コンステージの使い方

- ② 作業床を少し持ち上げ、伸縮ペダルを踏み込んだ状態を保持し、作業床を降ろします。
(作業床を手前に引く感じで降ろすと楽に行えます)

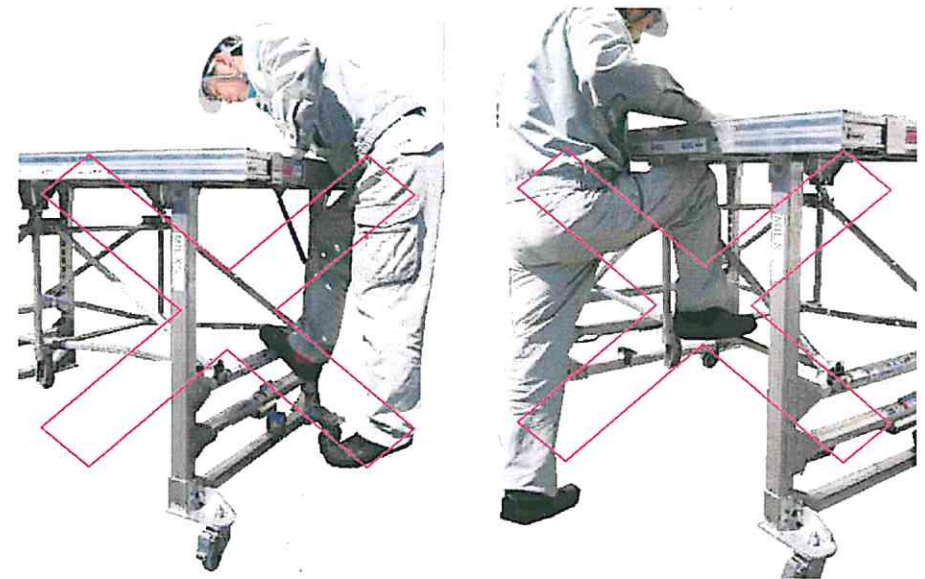


安全のために必ず守っていただきたいこと

コンステージ使用に関して、下記項目を必ず守って使用してください

⚠ 警告

- 直接本体作業床に乗らないでください。
(専用のコンステージはしご、他安定した作業台等を使用し安全に作業床へアクセスしてください)
 - ・ 局部的に過大な荷重がかかると転倒する恐れ有り
 - ・ 開き止め金具や横さんから無理して乗ると、変形や破損の恐れ有り
 - ・ 作業床よりも外側に荷重がかかると本体転倒の恐れ有り

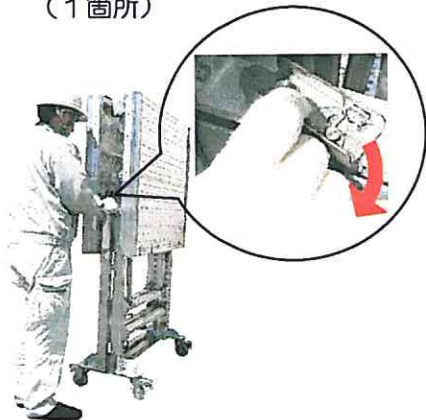


コンステージの使い方

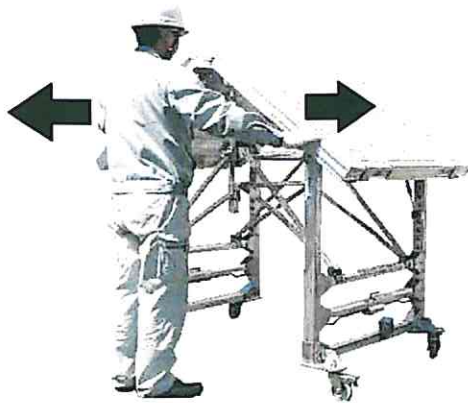
組立手順を守らないと死亡事故や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。必ず組立手順を守ってください。

1. 使用状態にするとき

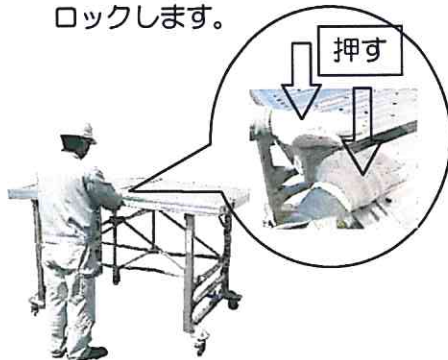
- ① 収納フックを解除します。
(1箇所)



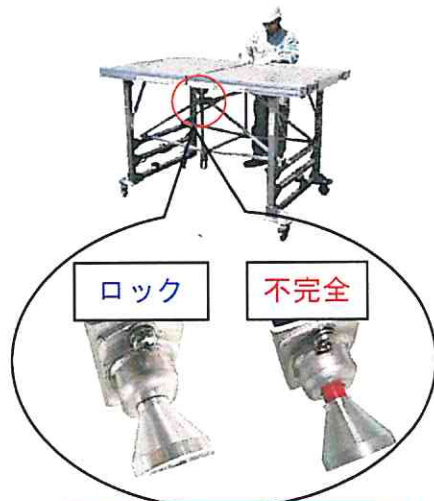
- ② 作業床側面を持って開きます。
(脚輪ブレーキは解除)



- ③ 作業床面が水平となるように、床面を押さえ開き止めをロックします。



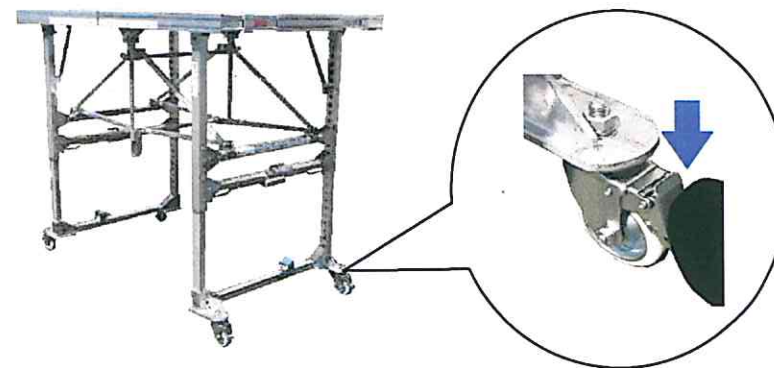
- ④ 向かい側面も同様に床面を押さえ開き止めをロックします。



必ず2箇所ロック！

コンステージの使い方

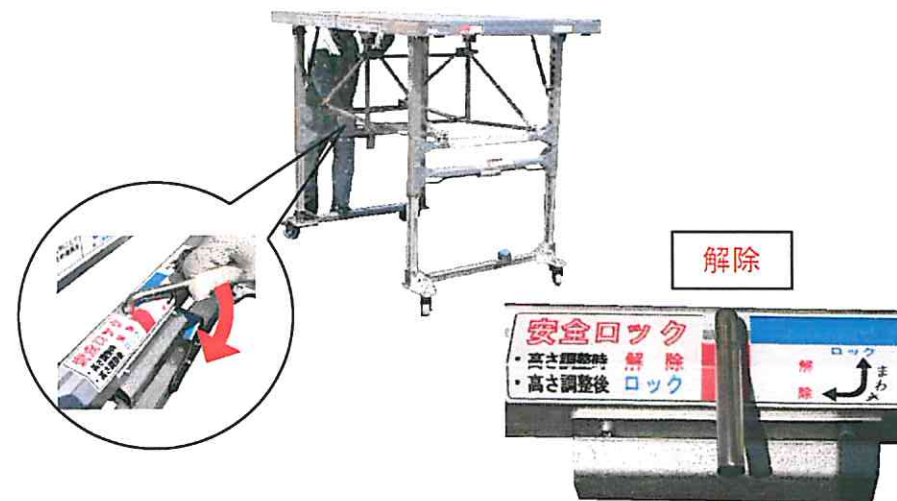
- ⑥ 脚輪のブレーキをロックします。



使用・保管時は必ず全4箇所ロック！

3. 高さを縮めるとき

- ① 脚柱横さん部の安全ロックを解除します。(1箇所)

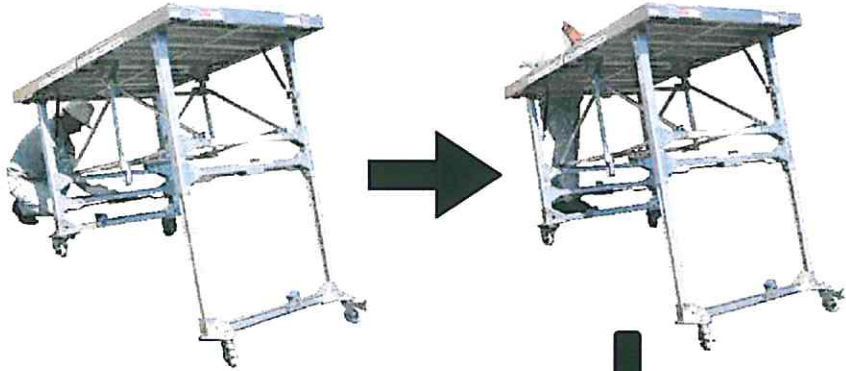


コンステージの使い方

⑤ 手順①～④と同手順でもう一方側の脚柱を伸ばします。

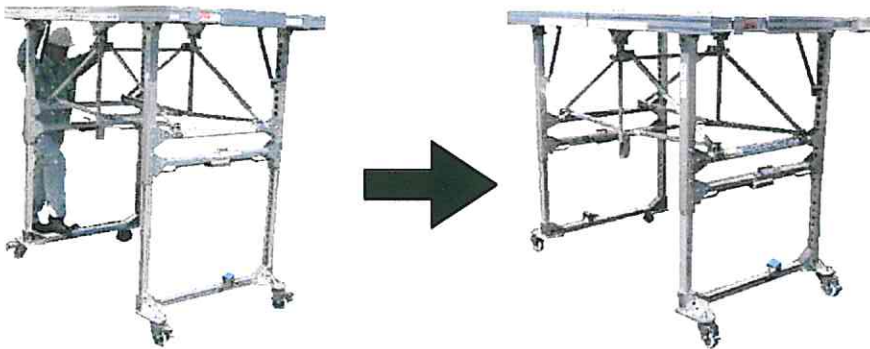
安全ロックを解除して
(1箇所)

伸縮ペダルを踏み込み
ながら作業床を持上げて



任意の高さで伸縮ペダルから
足を外し、脚柱ロック飛び出し
を確認し安全ロックをロックする

作業床面が水平であるか確認
再度各ロック部が確実に
ロックされているか確認

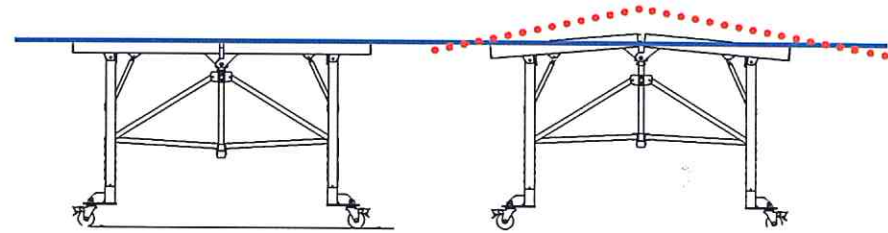


必ず左右2箇所ロック確認!

コンステージの使い方

作業床 水平
ロック (正常)

作業床 山形
不完全



2. 任意の高さに伸ばすとき

① 脚柱横さん部の安全ロックを解除します。(1箇所)



解除

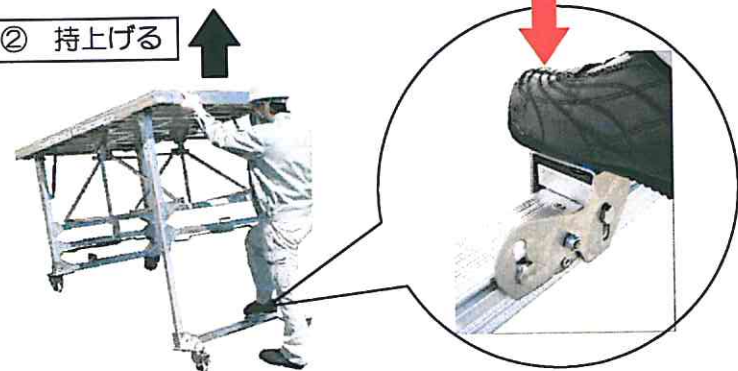


コンステージの使い方

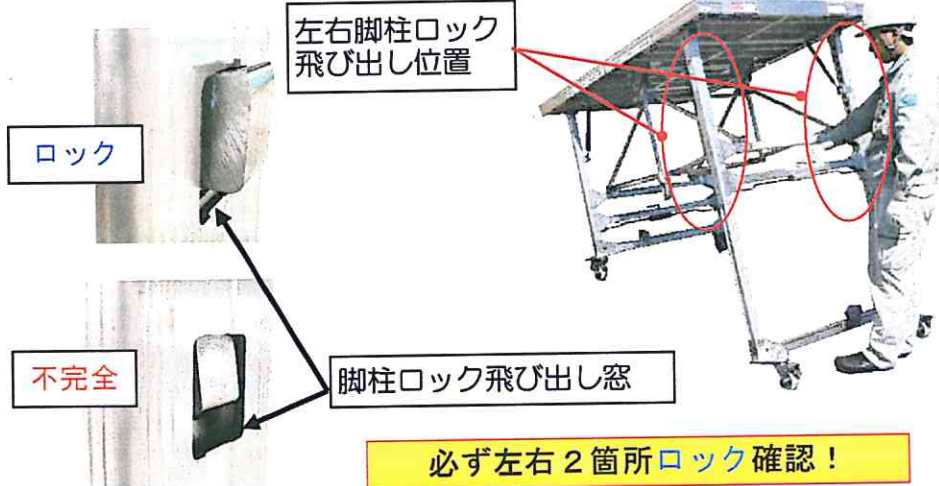
- ② 伸縮ペダルを踏み込んだ状態を保持し、作業床を上げます。
 (伸縮ペダルを踏む時に、少し作業床を上げると
 楽に踏み込むことができます)

① 踏み込みながら

② 持上げる



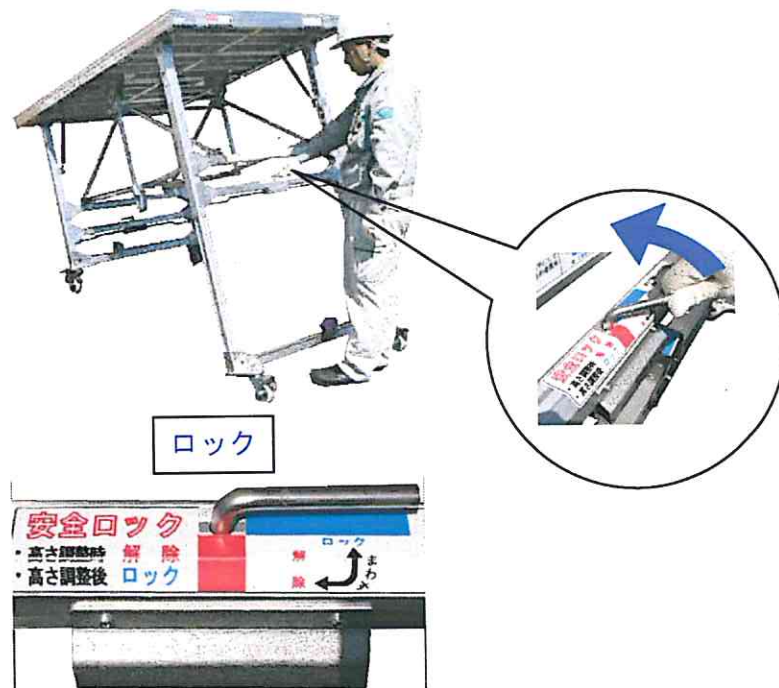
- ③ 任意の高さになったら、伸縮ペダルから足を外し脚柱ロックをかけます。
 (左右2箇所)
 ※ 脚柱ロックは、伸縮ペダルから足を外すと自動的にロック状態になる
 構造ですが、脚柱ロック飛び出し窓の位置でないとロックしません。
 脚柱ロックが飛び出していない場合は伸縮ペダルは踏まず、作業床を
 少し持上げてロック(脚柱ロックの飛び出し)を確認してください



コンステージの使い方

- ④ 安全ロックをロックします。

- ※ 安全ロックは左右の脚柱ロックが確実にロック(飛び出す)していないと、
 ロックできない構造となっています。



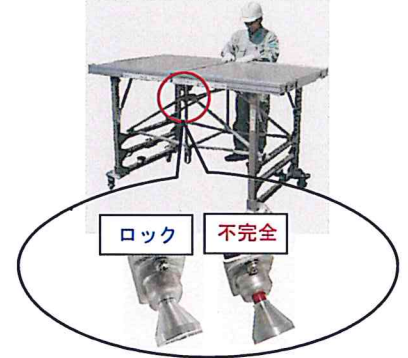
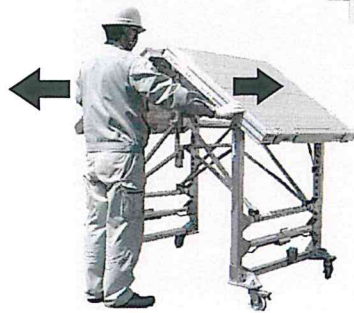
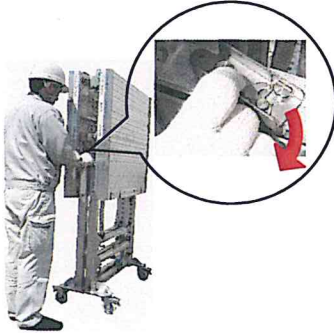
コンステージの使い方



組立手順を守らないと死亡事故や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。必ず組立手順を守ってください。

1. 使用状態にするとき

- ① 収納フックを解除します。(1箇所)
- ② 作業床側面を持って開きます。(脚輪ブレーキは解除)
- ③ 作業床面が水平となるように床面を押さえ、開き止めにロックします。

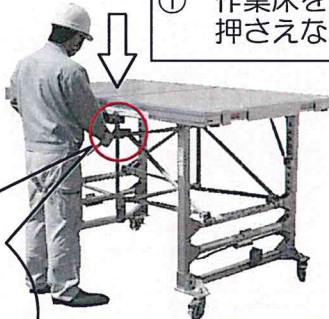


開き止めロックは作業床の両側面にあります
必ず2箇所ロック!

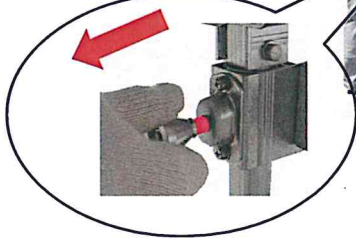
2. 収納（折畳む）状態にするとき

- ① 作業床面を押さえながら開き止めロックを解除します。(1箇所)
- ② 向かい側面も同様に作業床面を押さえ開き止めに解除します。(1箇所)

① 作業床を片手で押さえながら



② 解除
(つまみを引っ張る)



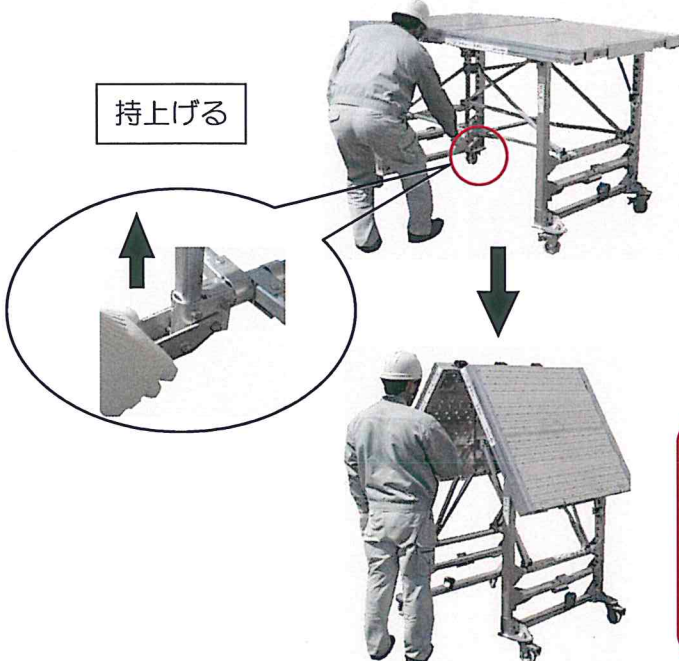
③ つまみを引っ張った状態で少し作業床を持上げておいてください



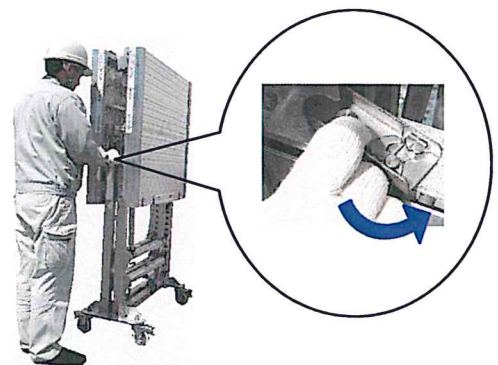
作業床が山形になります

- ③ 開き止め金具下端の取手を持って、上方向に持上げます(取手は1箇所しかありません)
- ④ 収納フックをロックします。(1箇所)

持上げる



- ④ 収納フックをロックします。(1箇所)



本体に乗る前に以下のロック箇所を確実に確認すること

- 本体中央部、左右の開き止めロック確認! (2箇所)
- 脚柱部、左右の脚柱ロック飛び出し確認! (4箇所)
- 脚柱、安全ロック確認! (2箇所)
- 脚輪、ブレーキロック確認 (4箇所)

コンステージの使い方



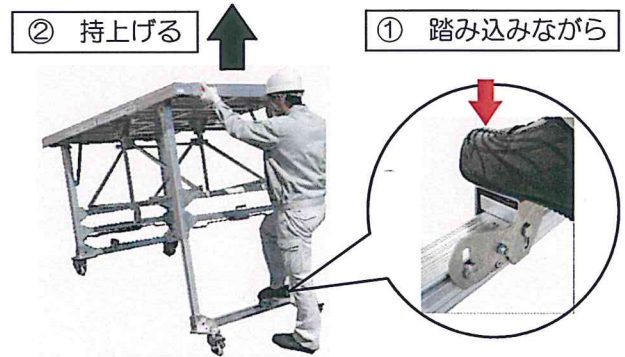
組立手順を守らないと死亡事故や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。必ず組立手順を守ってください。

3. 任意の高さに伸ばすとき

- ① 脚柱横さん部の安全ロックを解除します。
(1箇所)

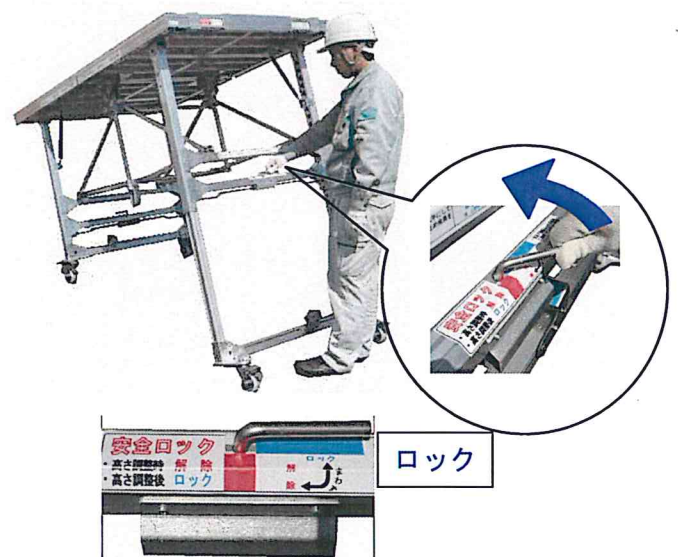
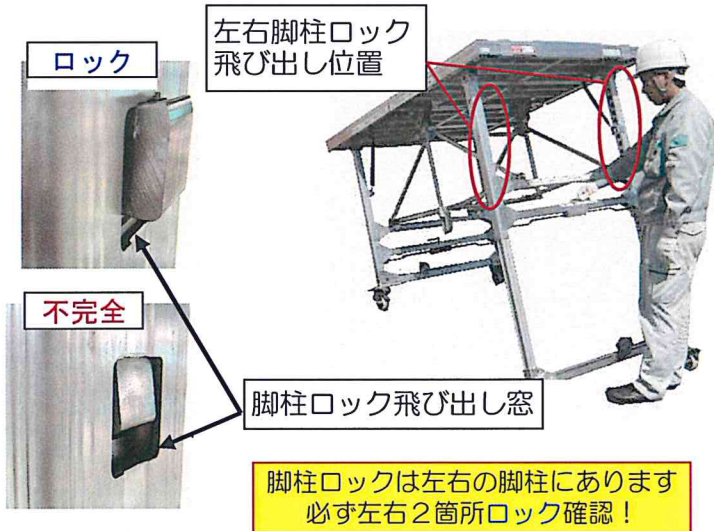


- ② 伸縮ペダルを踏み込んだ状態を保持し、作業床を上げます。
(伸縮ペダルを踏む時に、少し作業床を持上げると楽に踏み込むことができます)



- ③ 任意の高さになったら、伸縮ペダルから足を外し脚柱ロックをかけます。(左右2箇所)
※ 脚柱ロックが飛び出し窓から飛び出していない場合は伸縮ペダルは踏まず、作業床を少し持ち上げてロック(脚注ロックの飛び出し)を確認してください。

- ④ 安全ロックをロックします。
※ 安全ロックは左右の脚柱ロックが確実にロック(飛び出し)していないとロックできません。



- ⑤ 手順①～④と同じ手順でもう一方側の脚柱に伸ばします。

任意の高さで伸縮ペダルから足を外し、脚柱ロック飛び出しを確認し、安全ロックをロックする。



脚柱ロックは左右の脚柱にあります 必ず左右2箇所ロック確認!

4. 高さを縮めるとき

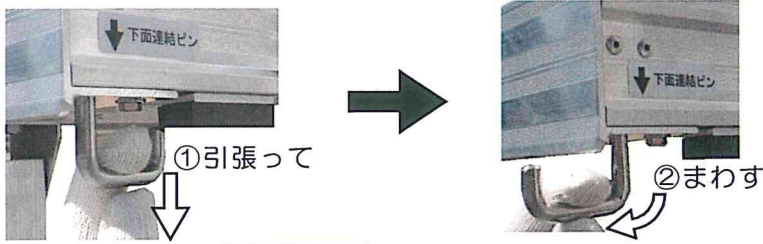
「3. 任意の高さに伸ばすとき」の逆の手順で縮めます。

- ① 脚柱横さん部の安全ロックを解除します。
② 作業床を少し持ち上げ、伸縮ペダルを踏み込んだ状態を保持し、作業床を降ろします。(作業床を手前に引く感じで降ろすと楽に行えます)
③ 安全ロックをロックします。
④ 手順①～③と同手順でもう一方側の脚柱を縮めます。

コンステージの使い方（連結使用）

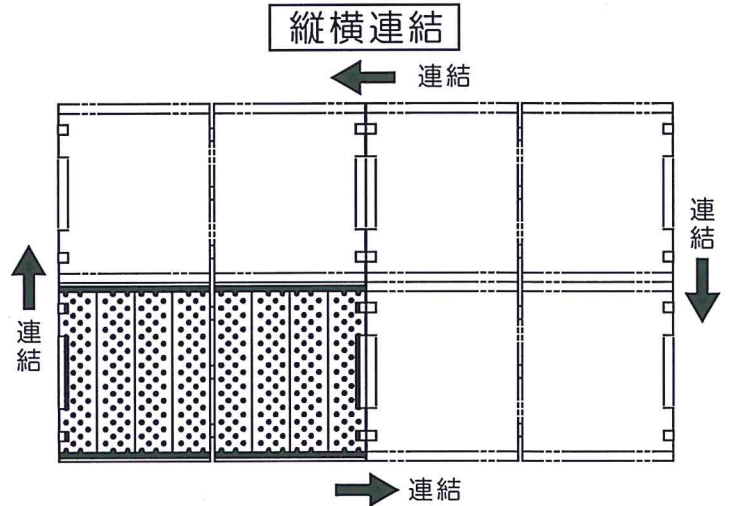
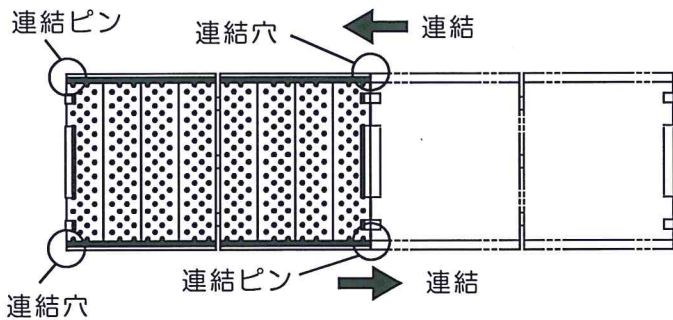
1. 本体を2台以上連結する

- ① コンステージを2台以上連結して使用するとき、作業床下面の連結ピンを使用します。連結ピンは作業床角部の対角上に1台当たり2箇所ついています。



横連結

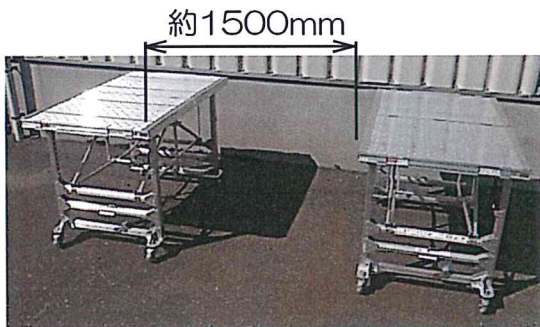
- 連結ピンは連結するコンステージの連結ピン差込穴に確実に差し込んでください。
- 脚輪ブレーキは必ずロックして使用してください。



2. 連結ブリッジで連結する

※連結ブリッジはオプションです。

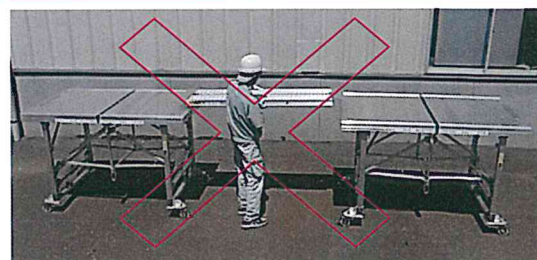
- ① コンステージを仮配置します
 ※ コンステージ2台のうち、1台は脚輪のブレーキをかけておいてください。
- ② 連結ブリッジの取付ピンをコンステージの作業床端部カバーの取付穴に差込みます。



- ③ セット完了
 ※ 連結ブリッジは4枚並列にセットできます。



● 作業床の妻側方向に連結ブリッジはセットできません



(浮上り防止フック)

- 浮上り防止のフックがロックしているか確認してください。
- 連結ブリッジをセットするときは、本体との水平を確認してください。
- 連結ブリッジは必ず作業床の決められた位置にセットしてください。

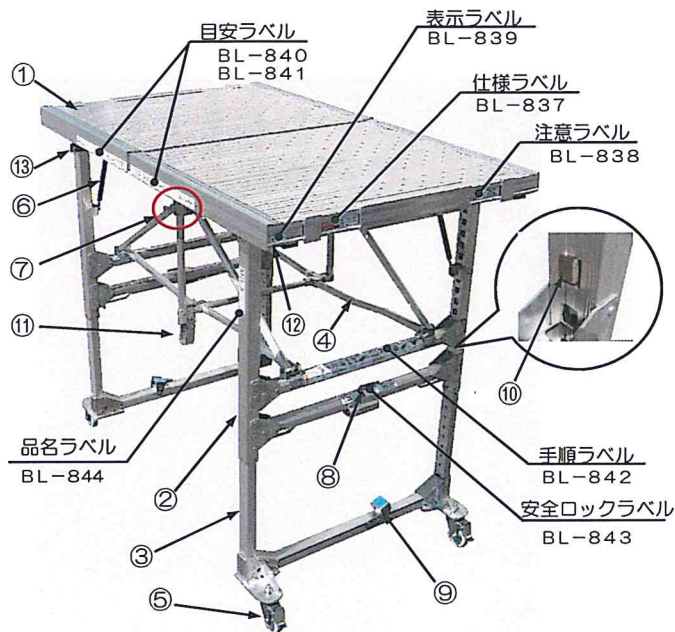


ロック確認

お使いになる前に、必ずお読みください。

⚠ 使用上の注意事項

最大積載質量 200kg



① 作業床	⑥ ダンパー	⑪ 取手
② 脚柱	⑦ 開き止めロック	⑫ 連結ピン
③ スライド脚柱	⑧ 安全ロック	⑬ 収納フック
④ 開き止め金具	⑨ 伸縮ペダル	
⑤ 脚輪	⑩ 脚柱ロック	

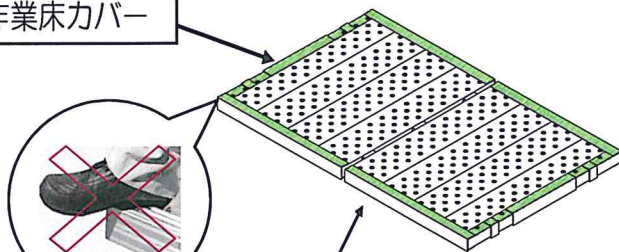
(単位 mm)

型式	作業床サイズ	使用高さ	調節ピッチ	重量
MKT-1750	1785 ×1100	1140 ~1750	43.5 (14段階)	65kg

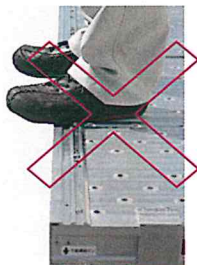
⚠ 警告

- 作業床端部に乗っての作業はせずなるべく作業床端のカバーを踏まない位置で作業してください。
 - ・局部的に過大な荷重がかかると転倒する恐れ有り
 - ・作業中、上ばかりに気をとられていると踏み外しによる転落の恐れ有り

作業床カバー



作業床カバー



最重要項目

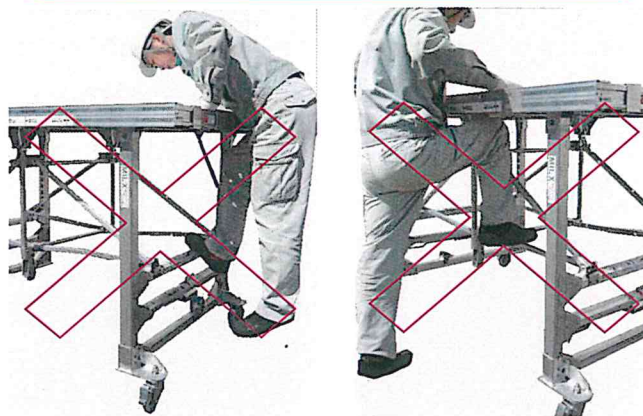
本体に乗る前に以下のロック箇所を確実に確認すること

- 本体中央部、左右の開き止めロック確認！（2箇所）
- 脚柱部、左右の脚柱ロック飛び出し確認！（4箇所）
- 脚柱、安全ロック確認！（2箇所）
- 脚輪、ブレーキロック確認（4箇所）

	ロック	解除（不完全）
開き止めロック		
脚柱ロック		
安全ロック		

⚠ 警告

- 直接本体作業床に乗らないでください。
(専用のコンステーはしご、他安定した作業台等を使用し安全に作業床へアクセスしてください)
 - ・局部的に過大な荷重がかかると転倒する恐れ有り
 - ・開き止め金具や横さんから無理して乗ると、変形や破損の恐れ有り
 - ・作業床よりも外側に荷重がかかると本体転倒の恐れ有り



- 移動式室内足場「コンステー」は、正しく使われていない場合転倒や転落の危険があります。お使いになる時には本製品の安定した状態を確認してください。
- 取扱説明書に書かれた使い方以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任は負いかねますのでご了承ください。
- 本体を傷つけるような、乱暴な取扱いをしないでください。